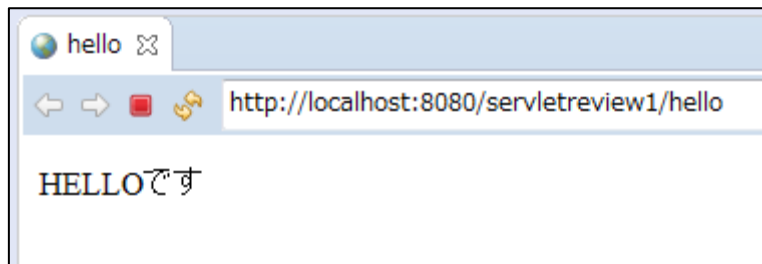


タイトル	
サーブレット&JSP の復習	
レベル	★

以下のような表示をするサーブレットのサンプルを作ります。



以下の流れで行います

1. サーブレットサンプル用のワークスペースを作成する
2. プロジェクトを作成する
3. サーブレットを記述する
4. 実行する

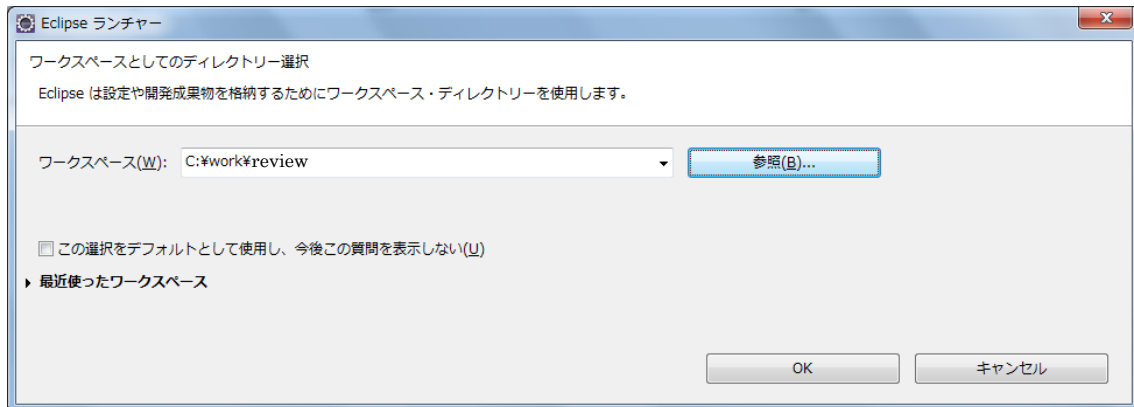
次ページより詳しい手順を記載します！

※やり方を覚えている人は、次ページからの解説を見ずにやってみよう！

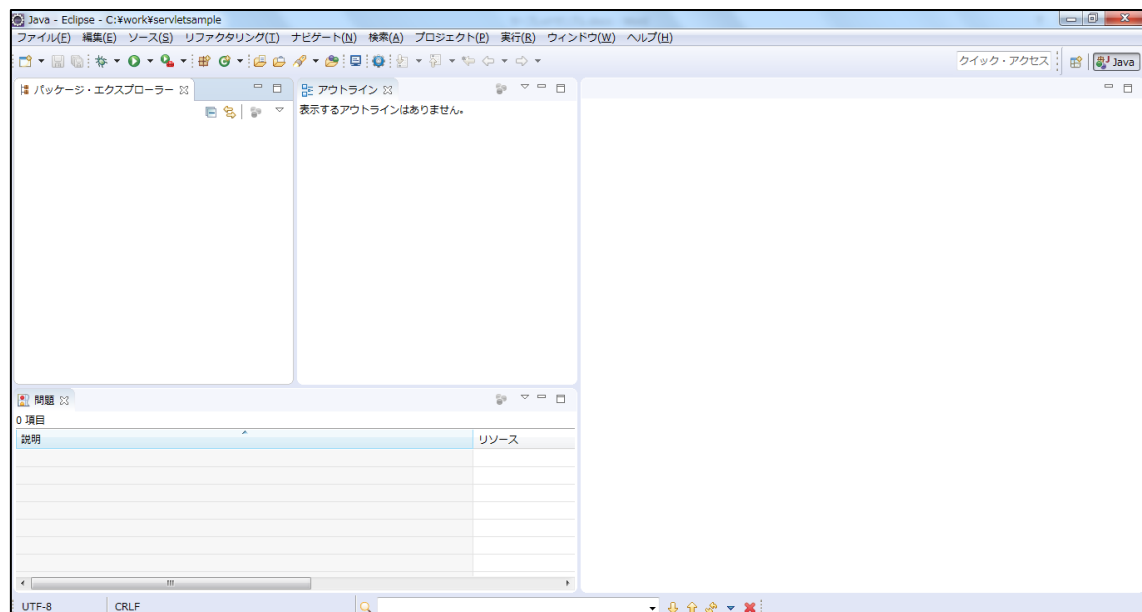
## 1. サブレットサンプル用のワークスペースを作成する

エクリプスを起動しましょう。

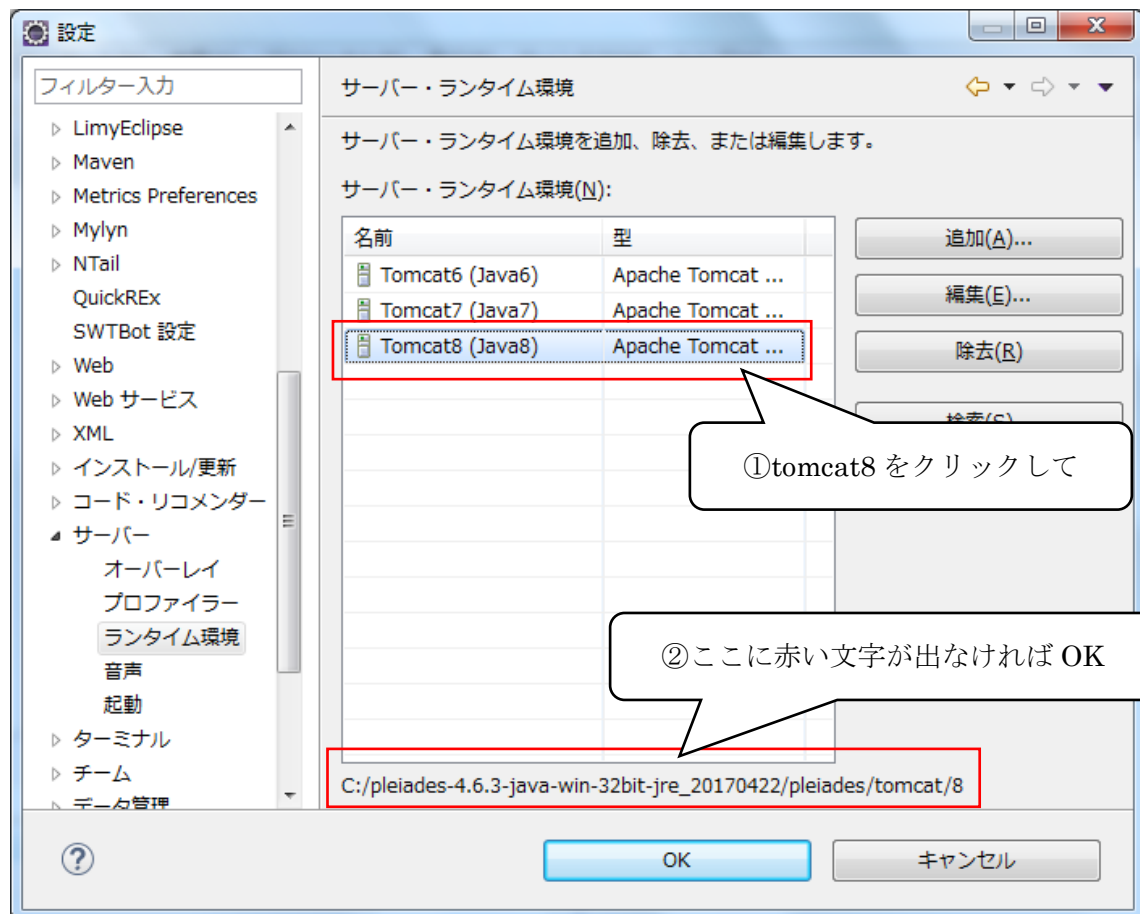
↓の画面で「c:\work\review」と記載します。



↓のように何も無いワークスペースが起動すれば OK です。



念のために、「ウインドウ」－「設定」で表示されるウィザードで「サーバー」－「ランタイム環境」と進み、Tomcat の設定が正しくされていることを確認しましょう。

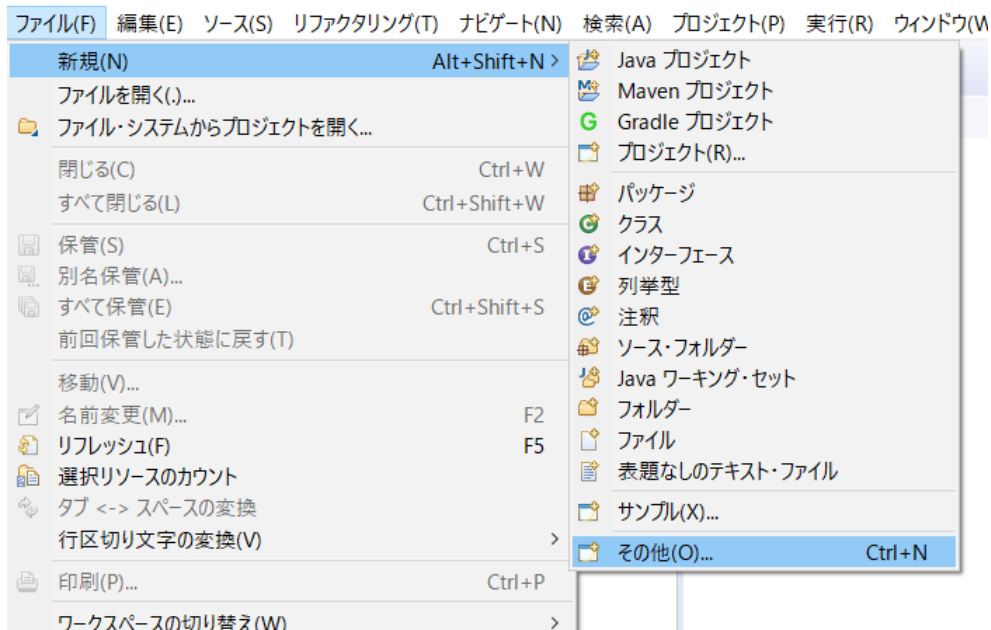


もし、設定がされていない人は以前あった、「2\_Eclipse の設定資料.pdf」を見て設定しましょう！

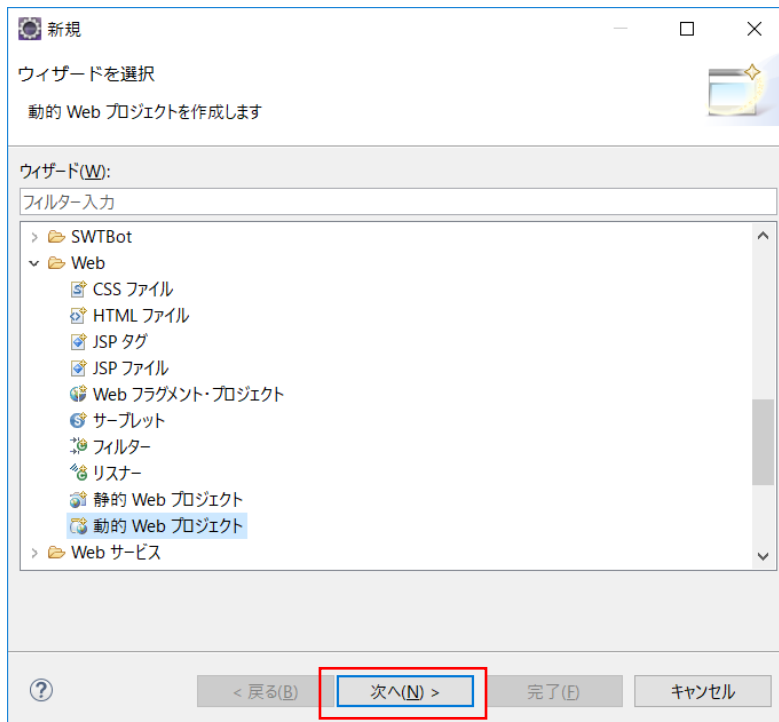
## 2. プロジェクトを作成する

※以前あった「3\_EclipseWeb プロジェクト作成.pdf」と同じ手順です。

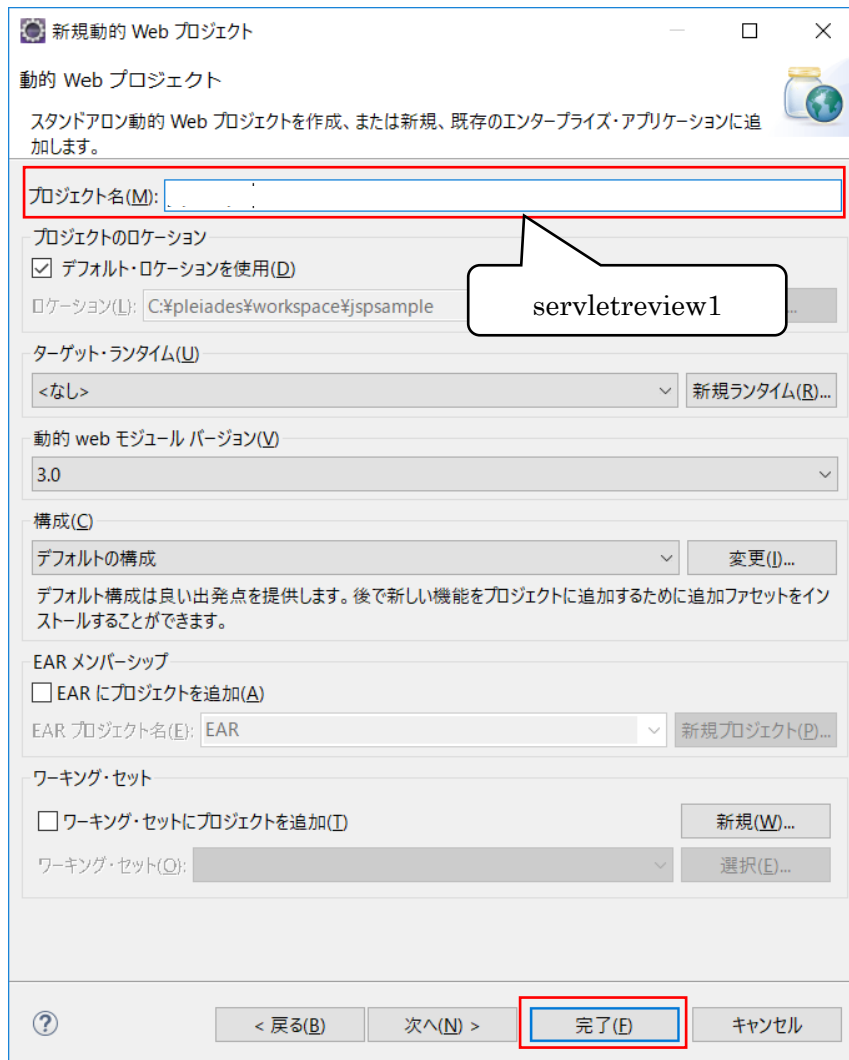
「ファイル」－「その他」を選択する



「動的プロジェクト」を選び、次へをクリックします



プロジェクト名を入力します。ワークスペース名と同じ「servletreview1」にしましょう  
入力したら完了をクリックします



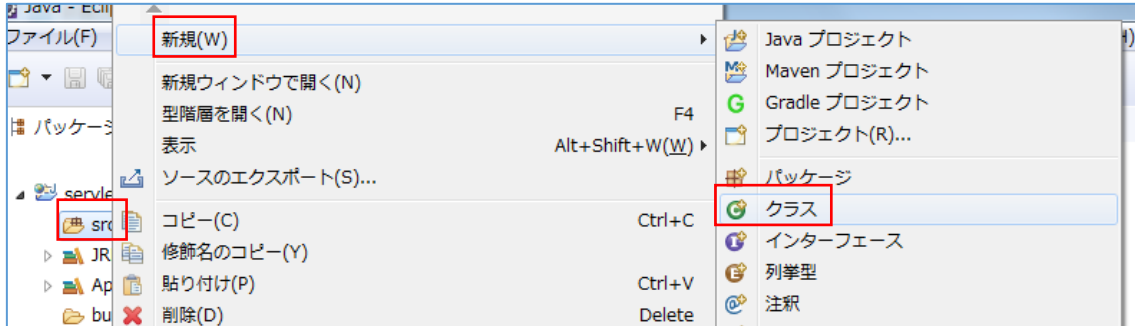
プロジェクトが作成されました。



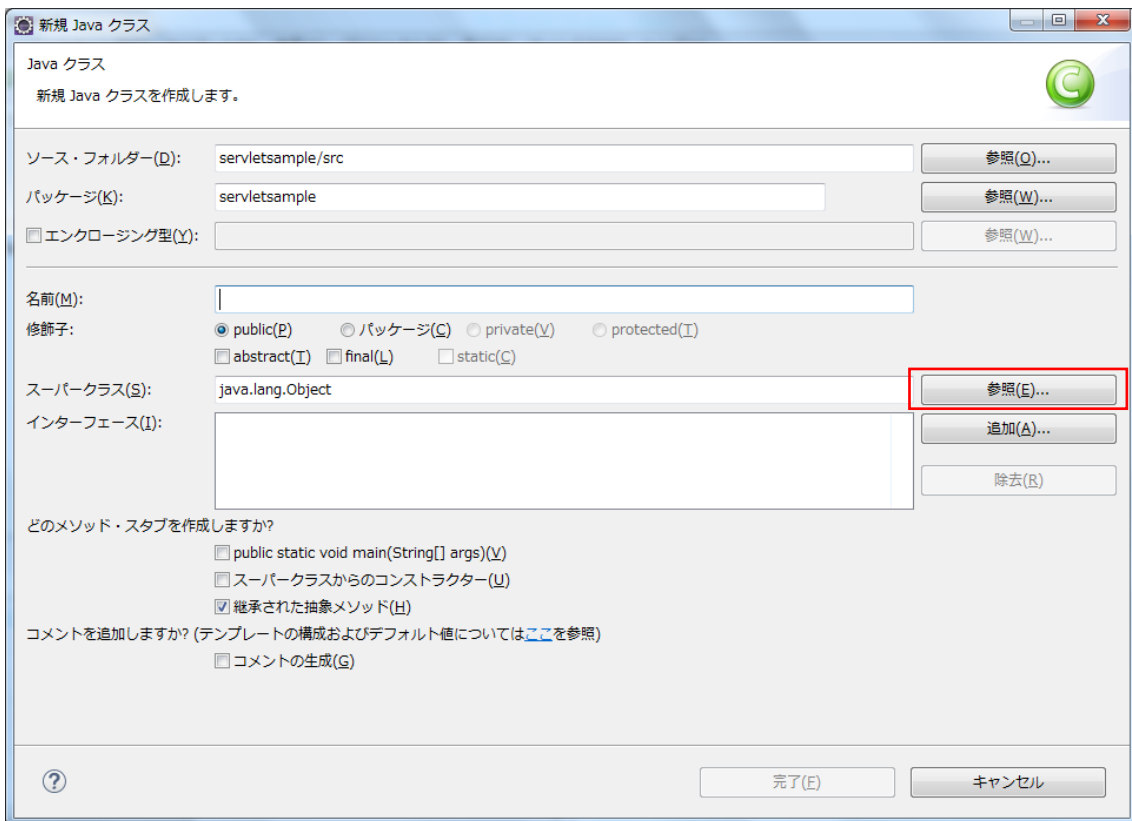
### 3. サブレットを記述する

サブレットを記述するためには、まずサブレットクラスを追加する必要があります。

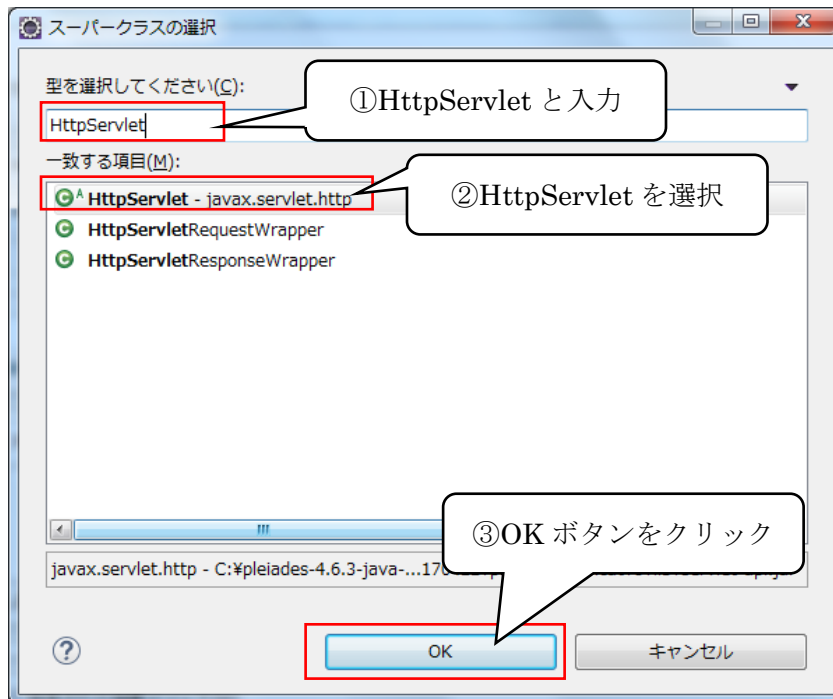
「src フォルダ」を選択して、右クリック→「新規」→「クラス」



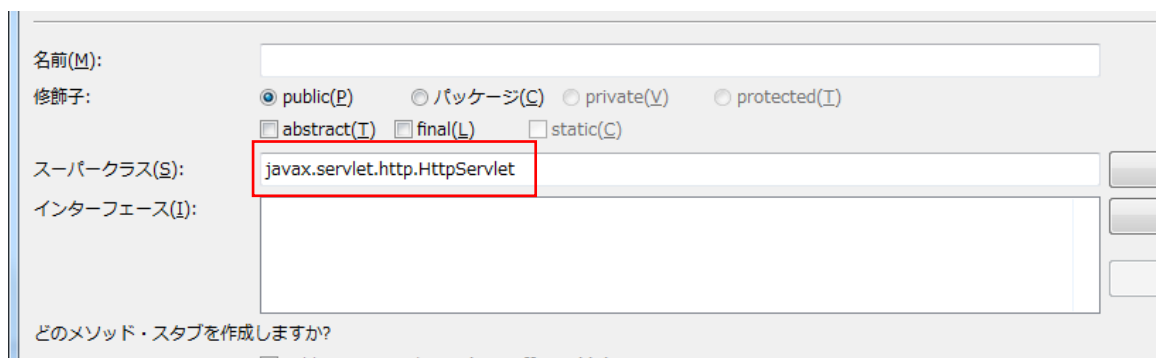
スーパークラスを設定する為に、参照をクリックします。



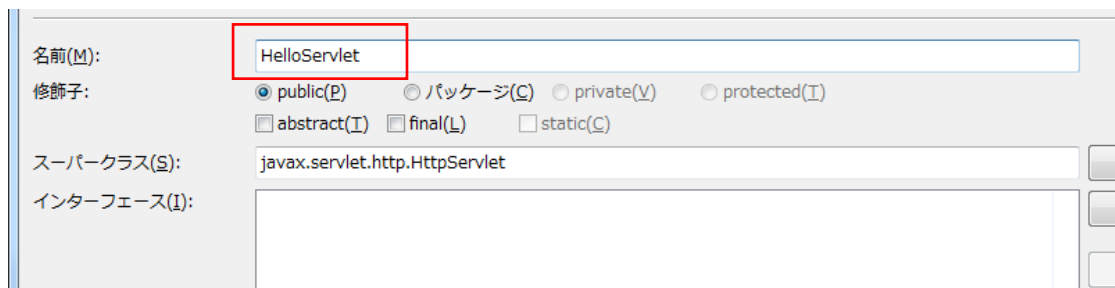
表示されたダイアログで「HttpServlet」と入力し、HttpServlet を選択して OK ボタンをクリック



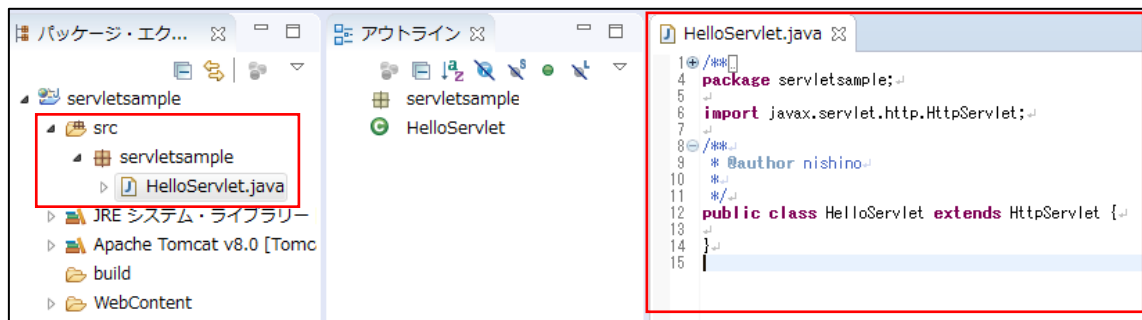
スーパークラスのところに HttpServlet が入れば OK



名前のところに「HelloServlet」と入力し、完了をクリック

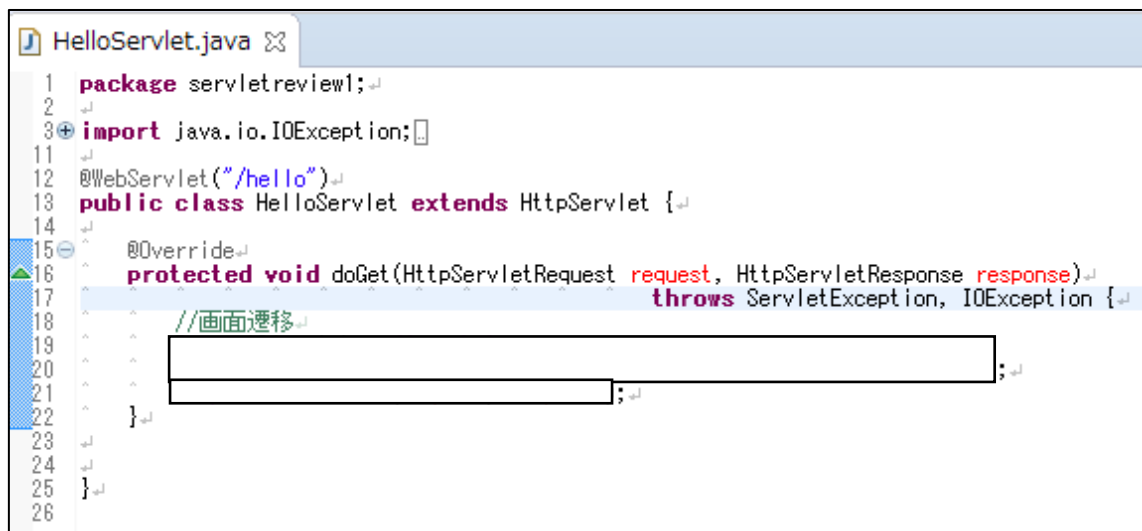


HelloServlet が作成されて、スケルトンが作成されます。



以下のコードを実装します。

※import は保存した時に自動で追加されます！



次に JSP(hello.jsp)を記述します。

hello.jsp は、先日同様、WebContent\WEB-INF の直下に jsp フォルダを作成し、jsp フォルダに作成します。

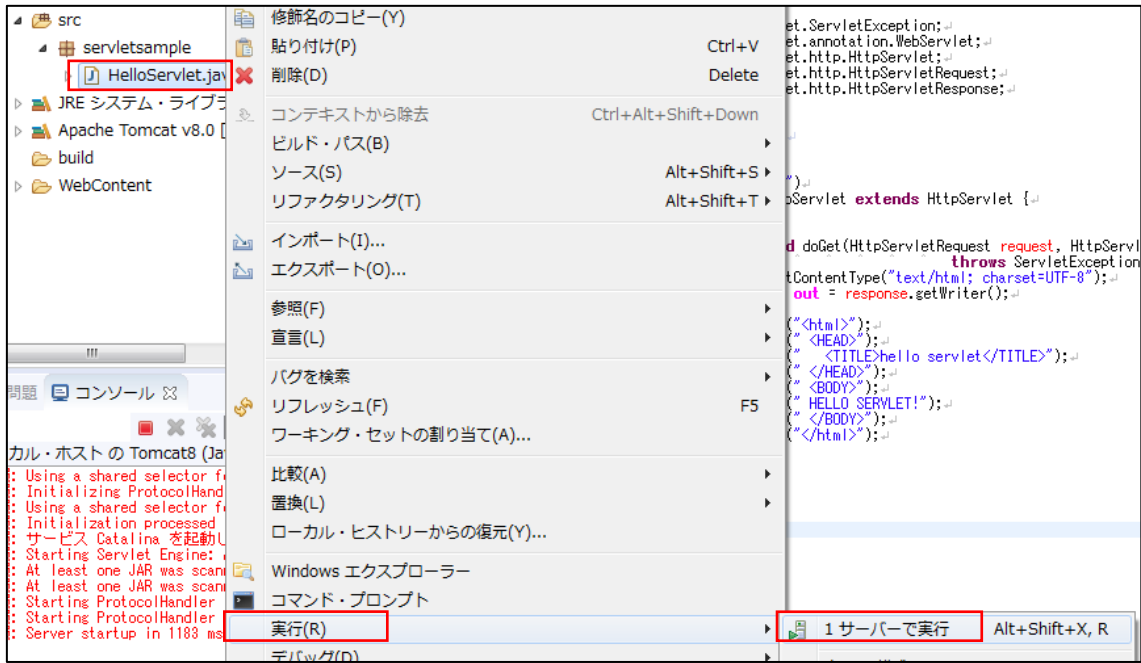




## 4. 実行する

実行するには

HelloServlet.java を選択して、右クリック－「実行」－「1 サーバーで実行」を選択する



早く終わった人は、↓を行ってください！

- ・好きな画像を表示する（レベル★）
- ・表示する文字の色と背景色を変える（レベル★）